

10月5日(月)

国有林モニター現地視察会が開催される

10月5日(月)、道東地区の国有林モニター8名の皆さんに、国有林の現場を見ていただきました。

パイロットフォレストでは、造成開始から53年を経過し立派に成長したカラマツ林を望楼から見学した後、木道とウッドチップを敷いた遊歩道約1,000mを歩きました。昼食後は、雷別の自然再生事業地を案内。参加者の皆さんからは、「森林浴で心身ともにリフレッシュできた。」、「自然再生事業では自然の力を利用するなどいろいろ工夫しているのを知った。」、「参加者が少なかったのが残念」等の感想をいただきました。

限られた時間の中で駆け足の視察会でしたが、参加者の皆さんには熱心に説明に耳を傾けていただきました。今回の視察会がモニターの皆さんにとって、国有林の森づくりへの理解を深めていただく機会となりましたら幸いです。

(所長 中島)



参加者全員で記念撮影



遊歩道を散策



望楼からパイロットフォレストを展望



望楼を見上げる参加者



知床連山、国後島も遠望できる